



テクノロジーで 問題の解決

マルチチャンネルで
電子レシートを配布可能に!



国内のスタートアップ、レシートローラーが Vonage API を活用して紙の使用量を削減

2023年4月20日(木) - 企業におけるデジタルトランスフォーメーションの加速を支援する、クラウドコミュニケーションのグローバルリーダーである Vonage Holdings Corp. (ボネージ) の日本法人、Vonage Japan 合同会社(本社: 東京都中央区、マネージングディレクター: 西村 哲郎、以下「Vonage」)は、電子レシートサービスを提供することにより、紙レシートの削減を目指す、株式会社レシートローラー(本社: 長野県上水内郡飯綱町、代表取締役 CEO: 下田 昌平、以下「レシートローラー」)が、Vonage for Startups プログラムの一環として Vonage のコミュニケーション API を活用し、廃棄物の削減を目指していくことを発表しました。

レシートローラーは電子レシートサービスを通じて、世界中の環境意識の高い企業における紙の使用量を削減するための支援をミッションとしています。同社は Vonage の SMS API と Messages API を活用することにより、SMS、WhatsApp、Viber、Facebook Messenger といった各種のチャンネルと連携した POS (レジ) から消費者に直接電子領収書を発行できる仕組みを企業に提供していきます。また、発行された電子レシートを会計システムとつなげることにより、経費精算を自動化することもできます。

レシートローラーの CEO、下田 昌平氏は以下のようにコメントしています。「世界中の企業が環境との関係を見直し、これまでのビジネスのやり方を革新するツールを必要としています。

レシートローラーでは、決済プロセスを合理化し、紙の無駄を削減する、店舗とお客様の間のシンプルでストレスのないやり取りを実現することで、そのお手伝いをしたいと考えました。Vonage API は、最も一般的な通信チャネルを介して、グローバル規模でユーザーを接続するための柔軟で信頼性の高い方法を提供しています。Vonage for Startup プログラムに参加することで、Vonage の SMS API と Messages API を既存のシステムに迅速に統合するためのリソースを利用することができ、私たちのようなスタートアップにとって重要な時間とお金の両方を節約することができました。」

Vonage は、世界各国のスタートアップコミュニティの支援に取り組んでおり、中でも Vonage for Startups プログラムは、創業者がより速くサービスを開発するとともに素早くマーケットでの認知度を高め、最も重要であるお客様のために時間を集中できるようにするためのリソースを提供しています。Vonage のコミュニケーション API を活用することで、こうした企業は時間や予算を節約し、懸念事項を少しでも削減することができます。スタートアップはすぐに活用できる API を利用することにより、ビジネスの特定の領域を迅速かつコスト効率よく拡張し、カスタマイズ可能な卓越したカスタマーエンゲージメントを構築することが可能となります。レシートローラーのようにプログラムに参加したスタートアップは、Vonage の技術リソースやキュレーション（最適化）されたスタートアップコンテンツへのアクセス、クレジットパッケージやカスタマイズされたテクニカルセッションによる Vonage API の活用、Vonage チームによるサポート、そして他の創業者や開発者、支持者と関わる機会を得ることができます。

Vonage のプロダクト／キャリアサービス担当バイスプレジデント、Colin Brown（コリン・ブラウン）は、次のように述べています。「Vonage の SMS API と Messages API により、レシートローラーなどの企業は、SMS をはじめ、WhatsApp からソーシャルアプリまで、お客様が好むチャネルを通じてサービスの提供を拡大し、コミュニケーションすることが可能になります。私たちは、世界中のスタートアップやその他の企業と協業し、お客様に対してより良いコミュニケーションを提供し、エンゲージメントを高める支援ができることを誇りに思います。」

Vonage の詳細については、<https://www.vonagebusiness.jp/>をご覧ください。

【Vonage について】

Vonage はクラウドコミュニケーションのグローバルリーダーであり、企業のデジタルトランスフォーメーションの加速を支援しています。Vonage のコミュニケーションプラットフォームはプログラムが可能で、ビデオ、音声、チャット、メッセージング、認証の各機能を既存の製品、ワークフロー、システムと連携させることができます。また、ユニファイドコミュニケーションおよびコンタクトセンターアプリケーションは、Vonage プラットフォームで構築されており、オフィスなど場所を問わず、企業におけるコミュニケーション方法や運用方法を変革し、優れた柔軟性とビジネス継続性を提供しています。

Vonage Holdings Corp. は米国ニュージャージー州に本社を置き、米国、欧州、イスラエル、オーストラリア、アジアにオフィスを構えています。Twitter で Vonage をフォローするには、[www.twitter.com/vonage](https://twitter.com/vonage) にアクセスしてください。Facebook のファンになるには、facebook.com/vonage にアクセスしてください。

YouTube でチャンネル登録するには、[youtube.com/vonage](https://www.youtube.com/vonage) にアクセスしてください。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

Vonage Japan 合同会社

〒104-0031

東京都中央区京橋 3-1-1 東京スクエアガーデン 14F

担当：グリーン 智美

Tel：03-6670-6930

Email：jp.marketing@vonage.com

Web：<https://www.vonagebusiness.jp/>